

国際音楽交歓コンサート 2023

10/10(火) 18:30開演
(18:00開場)

本山町プラチナセンター・文化ホール
無料(要入場券)、全席自由411席(内 身体障害者用席4席)

■お問合せ: 本山町プラチナセンター 〒781-3601 高知県長岡郡本山町本山569-1
TEL.0887-76-2084 (平日9:00~17:00)

令和5年度第73回高知県芸術祭メインイベント

10/11(水) 18:30開演
(18:00開場)

高知県立美術館ホール
無料(要入場券)、全席自由399席(内 身体障害者用席6席)

■お問合せ: (公財)高知県文化財団 〒781-8123 高知市高須353-2
TEL.088-866-8013 (平日9:00~17:00)

※出演者は変更になる場合があります
※会場によって出演者が異なります

INTERNATIONAL MUSIC EXCHANGE CONCERT



応募方法 (両会場共通)

右記要領により往復ハガキで応募して下さい
 応募締切 令和5年 9月15日(金) 当日必着

▶ 返信裏面

63 78118123
 高知市高須 353-2
 高知県文化財団 行

抽選結果を印刷しますので、何も記入しないでください

▶ 返信裏面

63 00000000
 応募者の郵便番号を住所氏名を記入ください

①郵便番号、住所
 ②氏名、電話番号
 ③希望枚数 (1通2枚まで)
 ④会場名 (本山町or高知市)
 ⑤連絡事項 ※車いす席や介助者席の利用等

高知県芸術祭公式ホームページからも応募いただけます。
 ▶ <https://www.kochi-art.com>

●コンサートスケジュール

9月14日(木)	京都府(京都市)	京都コンサートホール・大ホール
18日(月)	宮崎県(延岡市)	野口遵記念館 ホール
23日(日)	福島県(南相馬市)	ゆめはっと・大ホール
27日(木)	奈良県(橿原市)	奈良県橿原文化会館
29日(金)	富山県(富山市)	富山県民会館・ホール
10月1日(日)	三重県(津市)	三重県文化会館・中ホール
5日(木)	宮城県(加美町)	中新田パツハホール(中新田文化会館)
7日(土)	山口県(岩国市)	シンフォニア岩国・コンサートホール
10日(火)	高知県(本山町)	本山町プラチナセンター・文化ホール
11日(水)	高知県(高知市)	高知県立美術館ホール
13日(金)	栃木県(宇都宮市)	栃木県総合文化センター
16日(月)	静岡県(浜松市)	西部特別支援学校・浜松みをつくし特別支援学校(関係者のみ)
17日(火)	静岡県(浜松市)	浜松視覚特別支援学校・浜松聴覚特別支援学校(関係者のみ)
18日(水)	静岡県(浜松市)	浜北特別支援学校・浜松特別支援学校(関係者のみ)
20日(金)	岐阜県(岐阜市)	サラマンカホール

皆さまに安心してご来場いただけるよう、コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いいたします

応募の注意事項

- 応募多数の場合は抽選とさせていただきます
- 問い合わせ先は会場ごとに異なりますのでご注意ください
- 当日は、必ず入場券(返信ハガキ等)をご持参ください

- ご応募の結果は9月末日までに返信ハガキ等にてお知らせします
- 未就学児の入場はご遠慮ください

■主催: 公益社団法人 国際音楽交流協会 (<http://www.imea.or.jp/>)

(会員) 本願寺
 井村屋グループ株式会社
 ダイキン工業株式会社
 大阪ガス株式会社
 影近設備工業株式会社
 株式会社大原の里

■後援: 総務省 外務省 厚生労働省 文化庁
 社会福祉法人全国社会福祉協議会
 一般財団法人自治体国際化協会
 公益財団法人日本ピアノ教育連盟

[高知地区]

■地区主催: 高知県 本山町 (公財)高知県文化財団
 ■地区後援: 高知県教育委員会 本山町教育委員会
 NHK高知放送局 高知新聞社 RKC高知放送
 KUTVテレビ高知 KSSさんさんテレビ
 KCB高知ケーブルテレビ エフエム高知





オレグ・ポリャンスキー (ピアノ)

Oleg Poliansky

1968年キエフ(ウクライナ)に生まれる。キエフ中央音楽学校を経て1986年グネーシン音楽大学に進んだ。1991年より1993年までモスクワ音楽院でS.ドレンスキーに師事する。モントリオール国際音楽コンクール(1988年)第3位、第11回チャイコフスキー国際コンクール(1998年)第6位等数多くの国際コンクールで入賞を果たす。ケルン音楽大学で教鞭をとった後、現在はロシア、ウクライナ、ドイツ、イタリア、アメリカ、オーストラリア等世界中で演奏活動を行っている。



フランチェスコ・チポレッタ (ピアノ)

Francesco Cipolletta

1970年サンゼヴェリーノ(イタリア)に生まれる。イタリア国立トリノ「ヴェルディ」音楽院を経てフィエゾレ音楽院にて研鑽を積む。プソニー国際ピアノコンクール(1989年)第3位を始め、数々の国際コンクールで上位入賞を果たす。2004年よりポローニャ・フィラルモニカ・アカデミー協会会員。現在、クローネオ音楽院で後進の指導にあたるかたわら、世界中で精力的に演奏活動を行う。



グエン・カック・ホア (バリトン)

Nguyen Khac Hoa

1993年ベトナムに生まれる。フエ音楽アカデミー(ベトナム)を卒業後、2015年にモスクワ州立芸術文化大学へ進んだ。2019年からグネーシン音楽アカデミー修士課程においてM.V.ヤネンコに師事した。これまでに、モルドバ国立音楽コンクールグランプリ(2015、モルドバ共和国)、「アディゲの星」国際コンクールグランプリ(2016、アディゲ共和国)、「歌に生き」国際声楽コンクールファイナリスト(2017、チェコ共和国)、「ベラ・ボーチェ(美しい声)」国際声楽コンクール第2位(2018、ロシア連邦)をはじめ、数々の国際コンクールで優勝、入賞を果たす。



アクマラル・ザンガジーナ (ヴァイオリン)

Akmaral Zhanazina

カザフスタン共和国に生まれる。A.ズパノフ記念アクトベ音楽学校を卒業後、モスクワ音楽院へ進み、ウラディスラフ・イゴリンスキーに師事する。その後、モスクワ市交響楽団に所属しカズフスタン、ロシア、イタリア、ジョージア、インド等、世界各地で演奏活動を行う。また、ジャンルカ・マルシアーノ、ジャンドレア・ノセダ、ラハフ・シャニ等、世界的指揮者との共演も数多くこなす。2022年まで、インド交響楽団の一員として活動する傍ら、インド国立舞台芸術センターで後進の指導にあたった。



ジュリアーノ・アドルノ (ピアノ)

Giuliano Adorno

ラ・スペツィア音楽院「ジャコモ・プッチーニ」卒業(1999)。マヨルカ国際コンクール、メンデルスゾーン国際コンクールをはじめ、国内外の数々のコンクールに入賞。ソリストとしてイタリア国内をはじめ、フランス、ベルギー、スペイン、ザルツブルグなどヨーロッパ各地でリサイタルを開催する。また、各地で数多くの国際音楽祭に招待されている。室内楽の活動にも力を入れており、オーボエのアルブレヒト・マイヤー、ソプラノのエリザベス・ノルベルグ・シュルツ、チェリストのハンス・エーベルハルト・デントラー等と共演した。現在、グロッセート音楽院(イタリア)にて後進の指導にあたる傍ら、2012年よりオルベテッロ・ピアノフェスティバル芸術監督を務める。



ジュゼッペ・モドゥーニョ (ピアノ)

Giuseppe Modugno

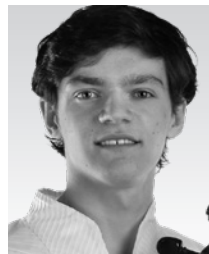
1960年にポローニャ(イタリア)に生まれる。ポローニャ音楽院で研鑽を積んだ。ストレーザ国際ピアノコンクール(1980)第1位をはじめ、数々の国際・国内コンクールで入賞を果たす。彼は、ポローニャ大学文学部でも学位を取得しており、こうした芸術面、文化面に亘る幅広い教育背景は、彼のソロピアニスト及び室内楽アンサンブルの双方の演奏において深い解釈を提供することに役立っている。2004年から2007年までクラウディオ・アバド率いる「オーケストラ・モーツァルト」の芸術局長を務めた。現在、ヴェッキ・トネリ音楽院(モデナ)で後進の指導にあたるかたわら、ヨーロッパを中心にアメリカやアジア等、世界中で演奏活動を行う。



クロード・ハウリ (チェロ)

Claude Hauri

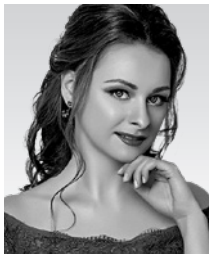
1976年ルガーノ(スイス)に生まれる。国立ルガーノ音楽院で山下泰輔に、チューリッヒ音楽大学でラファエル・ウォルフフィッシュに師事する。その後、ユース・ワールド・オーケストラで首席チェロ奏者を、パルマのアンサンブル・プロメテオでソリストを務めた。デニス・フェデリ、マリオ・アンシロッティ、ピエロ・ガンバ、ケビン・グリフィス、ルイス・ゴレリック、レイナルド・ゼンバなど、世界的指揮者との共演も数多く果たす。また、EMI, Nuova Eraをはじめ数多くのレーベルからCDがリリースされている。使用楽器はパティスタ・ザノリによって1740年に製作されたもの。現在、トリオ・デ・アルプのチェリストとして世界中で演奏活動を行っている。



ミロ・フェラッツィーニ (チェロ)

Milo Ferrazzini

2000年生まれ。ミュンヘン音楽・演劇大学でマキシミリアン・ホルスングに師事する。スイス・ユース音楽コンクール(2018)第1位をはじめ、数々の国際・国内コンクールで入賞を果たす。また、ソリストとして、ビール・ソルトカレン交響楽団、スイス・イタリアーナ管弦楽団をはじめ、数々のオーケストラとの共演を果たす。現在、ラファエル・ウォルフフィッシュ、ペーター・ブルンス、エンリコ・ディンド等のマスタークラスに積極的に参加し更なる研鑽を積むかたわら、ルガーノ音楽祭(スイス)、エコー音楽祭(イタリア)、モルコテ・サマー・フェスティバル(スイス)をはじめ、ヨーロッパを中心に様々な音楽祭に招待される等、精力的な演奏活動を行う。



スターシャ (ソプラノ)

STasha

モスクワに生まれる。モスクワ音楽院アカデミック音楽カレッジを経て、グネーシン記念音楽アカデミーでフズネツォワ氏に師事した。ミュージック・ウィズアウト・リミッツ(2013、リトアニア共和国)第1位入賞、ミュージカル・パフォーマンス・アンド・ペダゴギー(2014、イタリア)第1位入賞等、数々の国際コンクールでの入賞歴を持つ。2011年からグネーシン劇場のオペラスタジオでソリストを務めた。現在、ロシア国内やカザフスタン、イタリア、フランス、ドイツ、スイス等で音楽フェスティバルへの参加やコンサート活動を精力的に行っている。また、2021年に「日本大好きスターシャ」としてYouTubeチャンネルを開設し、童謡・唱歌・都道府県歌・演歌・歌謡曲等、日本文化を広く発信している。

クラシックって楽しいな!

(2015~)

当協会では、より多くの皆様にクラシック音楽を身近に感じて頂くことを目的に、クラシック音楽に関連する面白い情報を掲載したパンフレットを作成し、日本全国約1,250箇所の音楽ホールや当協会主催事業等の会場、当協会のホームページ(<http://www.imea.or.jp/>)を通じて広く国民の皆様にご覧いただいております。このパンフレットは宝くじの公益法人助成事業(社会貢献広報事業)として一般財団法人日本宝くじ協会より助成を受けています。



日本大好きスターシャが

うた
歌って
人みた!

YouTube で公開中!
STasha

